

# 広島文化学園短期大学 教育内容に関するアンケート調査 結果報告

令和4年3月 14 日

教学支援センター

## 1 調査目的

在学中に身に着けさせる学力や資質・能力及び養成しようとする人材像に照らして、卒業生が、本学の教育内容等についてどのように評価しているのか等の調査を行い、結果を本学の教育改革にフィードバックすることにより、更なる改善に資する。

## 2 調査期間

令和3年 11 月

## 3 調査対象

卒業生(平成 31 年 3 月卒業生)

## 4 調査方法

自記式の調査用紙（無記名式）

## 5 回収率

大学教育内容アンケート調査の配布数と回収率

コミュニティ生活	食物栄養	保 育	合 計	宛名不明	回答数	(回答率)
100	57	95	252	20	21	9.0%

## 6 アンケート調査内容

A あなた自身について伺います

(1) 卒業時の所属学部・学科

- ① コミュニティ生活学科 8 人
- ② 食物栄養学科 3 人
- ③ 保育学科 10 人

(2) 性別

- ①男性 1 人 ②女性 20 人

(3) 現在の勤務先の業種

- ① 教育学習支援業 7 人 ② 医療・福祉 5 人
- ③ 卸売業・小売業 1 人 ④ 金融業・保険業 0 人
- ⑤ 建設業・不動産業 0 人 ⑥ サービス業 3 人
- ⑦ 製造業 0 人 ⑧ 農業・漁業・林業 0 人
- ⑨ その他（公務員等） 5 人

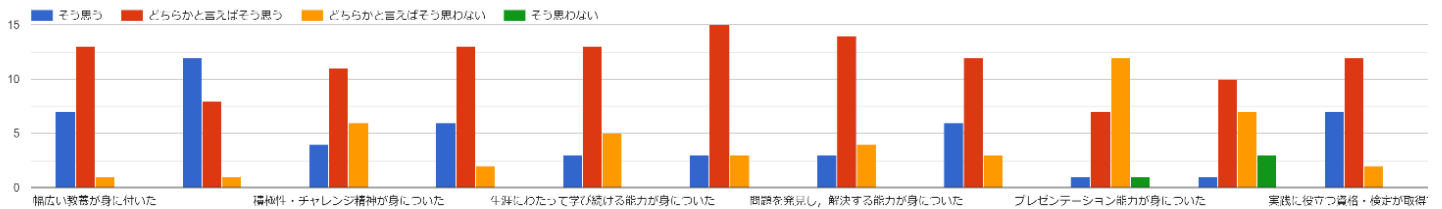
## 7 調査結果

### B 本学の教育内容について伺います

#### (1) 本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします

- 1-1 幅広い教養が身についた
- 1-2 専門的知識とその応用力が身についた
- 1-3 積極性・チャレンジ精神が身についた
- 1-4 豊かな人間性が育まれた
- 1-5 生涯にわたって学び続ける能力が身についた
- 1-6 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力が身についた
- 1-7 問題を発見し、解決する能力が身についた
- 1-8 コミュニケーション能力が身についた
- 1-9 プレゼンテーション能力が身についた
- 1-10 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力が身についた
- 1-11 実践に役立つ資格・検定が取得できた

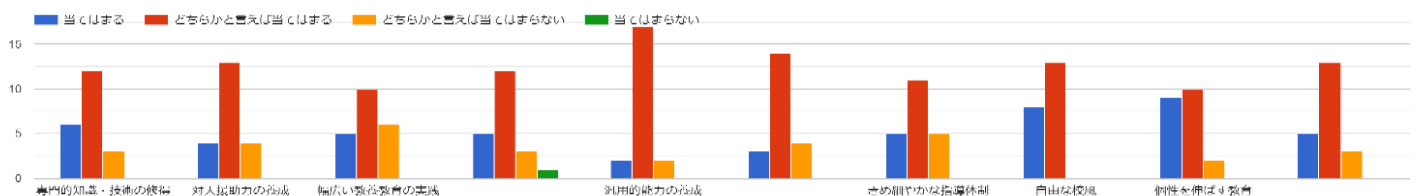
本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします



#### (2) 本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っていますかお尋ねします

- 2-1 専門的知識・技術の修得
- 2-2 対人援助力の養成
- 2-3 幅広い教養教育の実践
- 2-4 実習等に基づく実践的な教育
- 2-5 汎用的能力の養成
- 2-6 コミュニケーション能力の涵養
- 2-7 きめ細やかな指導体制
- 2-8 自由な校風
- 2-9 個性を伸ばす教育
- 2-10 実社会で通用する知識・技術の養成

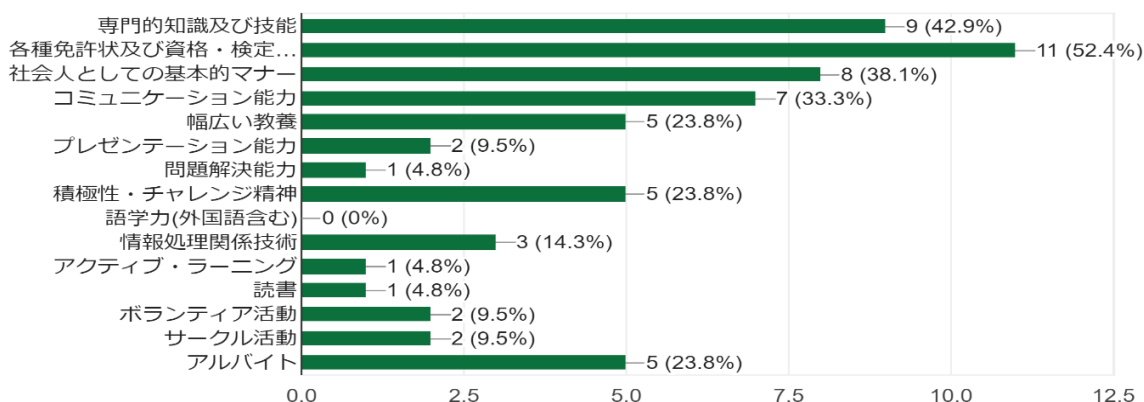
本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っているかお尋ねします



### C 就職・キャリア支援について伺います

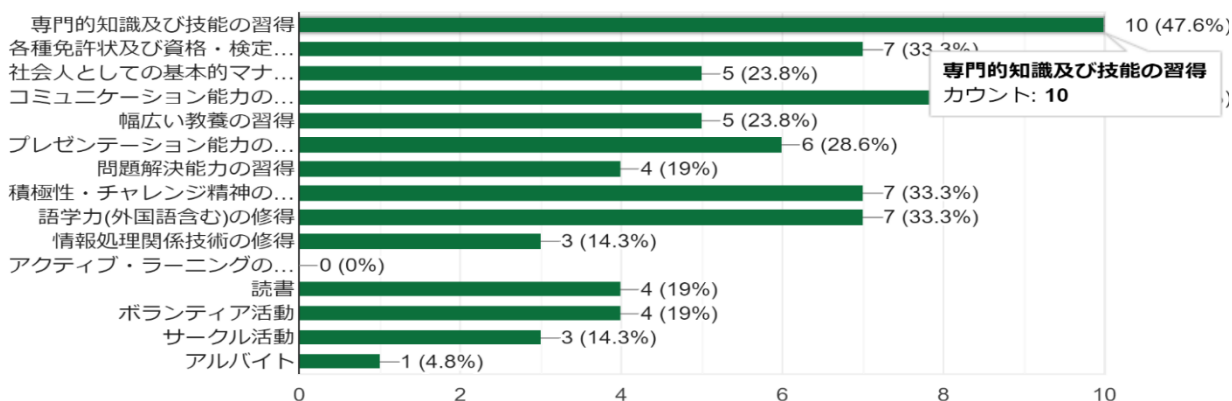
#### (1) 在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役立っていると思う事は何ですか

在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役...すか。当てはまるものすべてを選んでください。  
21件の回答



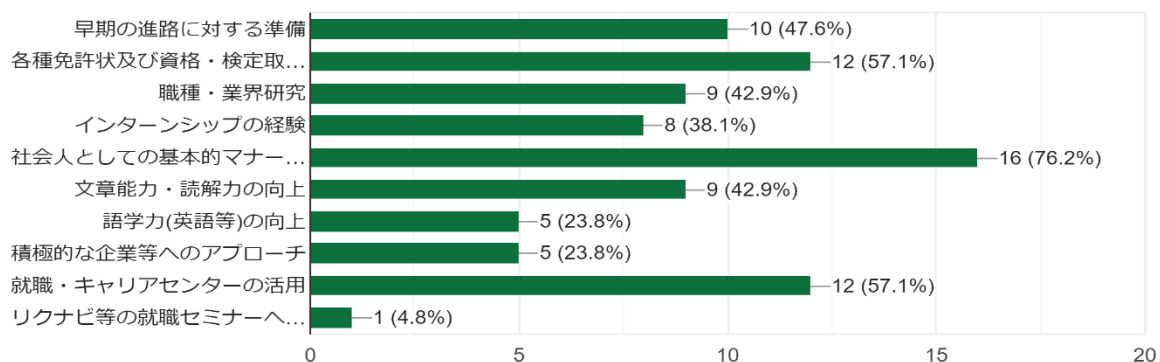
#### (2) 就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけばよかった」と思う事はなんですか

就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけ...すか。当てはまるものすべてを選んでください。  
21件の回答



#### (3) 在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中にやっておくとよいと思うことは何ですか

在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中に...すか。当てはまるものすべてを選んでください。  
21件の回答



## 8 学科別 結果と分析

<p>コミュニティ 生活学科</p>	<p>専門知識や技能、実践に役立つ資格・検定については、在学中の学びに満足していることがわかった。一方、プレゼンテーション能力や問題解決能力などの未熟さを実感している様子が伺えた。2年間の授業の中で、専門知識や技能を身につけ、資格・検定取得と並んで、プレゼンテーション能力や問題解決能力を育てていくための授業内容改善が課題であることがわかった。</p>
<p>食物栄養学 科</p>	<p>卒業後に栄養士を中心とする食に関連する分野で活躍することを踏まえて、教養科目の内容を充実させるとともに、専門的な知識や技能を身に付けるため、専門科目の授業内容を充実させる。</p> <p>また、セミナー&amp;チューター制を活かした学生一人ひとりへのきめ細かな教育指導を行い、これまで取り組んできた学科の行事(お弁当配食サービス、クリスマス会などのボランティア活動、その他)をさらに充実させる。学生生活を通して、学生自身が主体的に行動する力を身に付けられるよう、学科全体で教育指導を行う。</p> <p>進路支援については、1年次のガイダンスを始め、キャリアセンターと連携しながら、学生一人ひとりの状況を把握しながら、早期から取り組めるよう情報提供を行い、取り組みたい。</p>
<p>保育学科</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以前から、本学科への入学生の自己肯定感の低さが問題として挙がっていた。そのため、すべての学生を状況に応じて受け入れ育てるという学科教員の意識の統一を行ってきた。一層の細やかな支援態勢の整備に向けた取組を進めていきたい。</li> <li>・ 各行事等における体験的な取組を一層重視し、自己を表現する活動経験を通して、その喜びを味わう経験を積み重ねさせたい。</li> </ul> <p>各科目の学習においても、模擬保育などの実践的学習をさらに進めていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各科目における学習において、学生が主体的・積極的に学びに向かう意識を持つよう、チューターを中心に個別に働きかけていきたい。</li> <li>・ 就職活動への早期取組への意識付けも行っていきたい。</li> </ul>